（大正八年三月七日第三種郵便物認可）

廿二日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷兼發行人　岡田弘
印刷所　石城郡平町紺屋町十四
發行所　磐城時報社
石城郡平町紺屋町十五
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
△日刊（毎、祭日）休刊

簡單にはきまらぬ 銀行合同問題

デリケートな關係がある

◆……某消息通の談

石城郡に於ける銀行合同協議會は二十日前後に平町に於て開催される筈であつたが幹事銀行である平銀行の都合がありそれに各銀行共歳末で忙はしくなつたので明春第一回の協議會を開催する事に延期されたが、合同問題について某消息通は「石城郡内の銀行は七十七、農工、百七常磐の各支店及び出張所を除けば磐城、平、實業、磐越、磐東四倉各本店銀行が何れも同一資本系統に屬してゐるのであるから案外簡單に實現し得る樣にも想へるが之れは表面的の觀察であつて資本系は大体に於て同一であつても各銀行の間に極めて微妙な關係があつて、銀行關係者以外の者が考へる程簡單には行かぬ事であるから近き將來に於て本縣内各警察署を通じて第一位であるが、本年七月以降十二月まで半ケ年間を通じて起きた犯罪件數は約六百件で此の重なるものは窃盗、傷害、賭博、詐欺等であるが、此の被害に對して檢擧した件數は七百五十件に達し非常に良好な成績を擧げてゐる、犯罪發生率より檢擧率の多いのは他管内に於て犯罪を行ひ平署管内に於て逮捕された結果であつて、警察當局の努力を大いに買つてやる必要がある。前年同期に比し檢擧件數は五百二十三件に比し七百五十件であるから非常に今期は增加してゐるが、之れは不景氣の結果犯罪が增加したのと見る事が出來る、次に半ケ年間に於ける犯罪の被害を價格に見積ると六萬一千四百七十一圓二十錢になるが此の中發見されたものは僅かに一千九百二圓七十五錢だから約六萬圓の純被害があり半年六萬圓としても一ケ年には十萬圓以上の被害を受けてゐる事になる事であらうが、合同迄には相當複雜した問題が起るものと思はれる」と語つてゐた。

本年最終の平町會

各種事項について審議

平町に於ける本年最終の町會は二十二日午前十時から召集され諸橋久太郎氏が公園瓢箪池に青銅製龍体噴水器價額一千二百圓の寄附、新川町薄葉かね女が小學校基本財産に十圓十五錢の寄附採納方について協議についで田町區長佐藤久吾氏辭任の選定の爲め一千五百圓で競買競願があつた件について協議した。昭和二年度歳入出豫算二十八萬四千六百五十七圓十九錢の更正豫算、平町三丁目町有地十五坪を諸橋啓一郎外二名が通路共用

放水した 消防組員

四名收監さる

双葉郡龍田村消防組員鈴木增衛外十余名が同村助役新妻堅吉氏宅に放水して騷擾罪に問はれたる、次に半ケ年間に於ける犯罪事件で平檢事局の取調べを受けた鈴木增衛外三名は檢事の拘留狀で平署に留置の上二十一日騷擾罪として起訴され平刑務所に收監された。

東洋捕鯨で 事業開始

小名濱町の根據地が完成して

東洋捕鯨會社では小名濱町に根據地を設置する事となり昨年度から根據地として必要な各地の設備を急いでゐたが此の程漸く完成したので來月から愈々事業を始める事に決定した。

犯罪の總被害 半年で六萬圓余

成績が良かつた平署活動のあと

軌道夫傷死

西白河郡西郷村生れ當時磐崎村藤原炭礦軌道夫小川金之助（四八）は二十日午前十時頃湯本坑三卸坑口から二百間の個所に於て軌道を修理中運搬夫佐藤正雄（二二）が炭車十六輛を聯結して空車を走らせて來たのに跳ね飛ばされ重傷を負ひ直ちに應急手當を施したが遂に死亡した。

戸數割賦課を誤る 湯本町の失態

町會を開いて善後策協議

湯本町町會は二十一日午前十時から召集、本年度前期戸數割賦課額は所得に對して六歩、資産に對して四歩を課するものであるのに湯本町では五歩、五歩に賦したのでこれが善後策について協議した上渡部、宮本兩町議を出縣させ縣當局の意嚮を訊すのに湯本町では五歩、五歩に賦したのでこれが善後策について協議した上渡部、宮本兩町議を出縣させ縣當局の意嚮を訊す事になり前記兩町議は直ちに出縣した。

第二小學校の訓導が 四日間授業を休む

兒童が騷いだ理由から 教育界の大問題とならん

平第二小學校六學年二組受持訓導佐藤信義（二五）は十八日受持ち兒童に對して全く授業をせず引續き二十一日迄四日間も授業をしなかつた事が端なくも父兄の知る處となり教育界の大問題として各方面から論議され學校當局も調査中であるが、佐藤訓導が授業をしなかつた理由は極めて簡單なもので、受持ちの兒童が授業中に騷ぎ出したり同訓導に綽名をつけたりしたゝめ憤慨した結果日頃性質面目な佐藤訓導は將來をいましめる爲めに授業をしなかつたとの事である然し兒童が騷いだ位いで學期末になつてゐる大事な時に當り四日間も授業をしない事は大問題である。

歳末の世相

書き出された 現實の姿（一）

笑ひの影はどこへやら 凡ては悲しき涙の記録

骨を刺す樣な風が、カラ〳〵に乾き切つた道路を、北から南に砂を捲いて吹きまくる、涙で笑ふ歳末は、いやが上にも押し詰つて、幼稚園に通ふ子供達の指で數へられる程、あます處もなくなつた。露骨に現はれた歳末の世相を足にまかせて捜して見ると、それはあまりに悲しい、泣きの涙の現實で、笑ひの影も見る事が出來ない程である。

× × ×

◆……大道商人「お寒ふ御座い懷中物御用心、霜ぢけ、雪ぢけ、雨あがり、足下に御用心サテ、安くて、輕くて、便利な、之れは米國はマラーマント會社の特製品……」と大聲をあげるゴム靴屋、文字燒、軍隊用メリヤスの大廉賣、專賣特許書いても減らない鉛筆屋、黑先手必勝の聯珠指南、年始を壽く寒梅と福壽草を手車に乘せた植木屋等、に、二丁目角はゴッタ返しの大雜踏

◆……車屋「ウーム名古屋か!!何に?壺坂か!!とても堪らないや、三つ違ひの兄さんか……ウエー」どこで引きかけてたかホロ酔氣嫌の車屋の親方ラジオの擴聲器から往來に飛び出して來た義太夫壺坂にすつかり良い氣分になつて空車を曳いて歸つて行く。

◆……日雇人夫　甲（酔つた男）乙（酔はない男）場所南町通り電氣がついた薄暮時。甲「酒なくてなんの巳が櫻かなだはなア兄弟、何時もの家に揚がつて一騷ぎやるか！心配すえなよ、俺がついてゐらアね、一日働いて一圓二十錢貰ひる腕だ」乙「兄貴！醉つた樣だな、早く歸らうや、明日の仕事は、今日より骨身にこたくる大ものだ、湯にでも入つて早く寢ない事には、此の身体が參ちつまア」甲「チエーいまの若い者は之れだから駄目さ、ろくな酒も飲まないで、何を樂しみに朝の七時から夜の五時迄働くんだ、それともに前は偉くでもなれる宛てがあるのか？」

（乙默つてしまふ。格子戸の中から「遊んでらしやい」と呼ぶ女の聲が聞こえる「であると言はれてゐる。

搔捲小路の 小火

直ちに消しとむ

平町搔捲小路笹生仁一方押し入

きめ　でる　れ　賣

濟命ピリン

定價廿錢　卅錢　五十錢　壹圓

平研町　水野藥局

お待ち兼ねの
特製生菓子　本日より發賣
御祝儀折詰物　特に大勉強
永野特製パン
是非御來店の程お願いたします
永野キャンデーストアー
平町二丁目（電話七五五番）

田町聯合福引大賣出し
期間　十二月二十一日ヨリ　十二月二十七日マデ　七日間
お買上げ金高一圓毎に福引券進呈

景品種目

特等	最上桐箪笥
一等	上白米一俵
二等	キッコーマン醤油樽
三等	ヒゲタ醤油樽
四等	メリヤス上下
五等	鹿沼ホーキ上等桐下駄

各商店大馬力をかけて良品廉價!!!
お買ひものは田町へ
田町睦會

金牌　優秀品の証明
受領　草野染工場
磐城平町
電話三四八番

◎徒弟入用（徒弟契約に付ては年明きに際し有利に御相談申上候）

印刷物の御用は……加納活版所

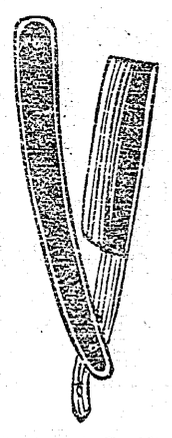
簡易の金融　趣味の貯蓄
誠意と堅實　共存共榮
大蔵大臣許可　免本社植田町●支社平町中町
磐城無盡商會
【電話一番・平七六九六番】
縣内到る處に取扱所あり何時でもすまり募を員會ず絶さい下込申

最も優秀なる効力を有する新薬
腦を健やかにし精力を増し血色を美しくする新薬
「神活」
藥價　壹圓、貳圓、參圓、五圓
代理店　大平屋藥舗
平一丁目　電話六四二

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科
高久病院
院長　高久忠
平町　電話一三五

原田耳鼻科醫院
平町土橋通り
電話三一番

外科
入院隨意
專門
上田外科醫院
南町　電一二九

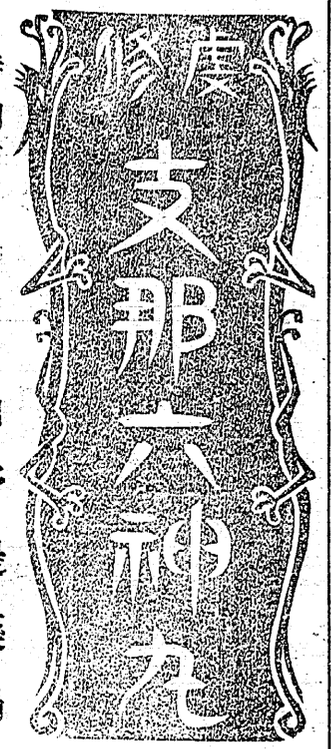
男女首ヨリ上ノ
化粧品ト器具
理髮用ポマード
アレ止メ、御白粉下クリーム
フケ取リ香水　ハカリ賣リ
白衣モ色々有リマス
バリカン　ハ芳香園印
舶來獨逸製ソリンゲン
レーザ英國製ベンガール
舶來大小鏡色々有リマス
銀引修繕モ安價デ出來マス


是非一度御來店願升
平警察署前
芳香園理髮器具店

病院組織
内科、小兒科
院長　醫學博士　難波桂太郎
内科部長　波部睦
外科、皮膚泌尿科
外科部長　木村淳
産婦人科
産婦人科部長　野秋善直
衛生試験部（理化學的檢査）
主任　醫學博士　難波桂太郎
技師　波部睦
藥劑局
藥師　吉本孝
病院主事　賀澤忠治
共濟會員
診察無料
往診は何時にても致します
◎入院料　共濟會員　一日　金貳圓參拾錢也賄付
一般患者　一日　金貳圓八拾錢也賄付
◎看護婦募集す
磐城共濟病院
電話一四六

電話賣物あり
姓名在社――御紹介は磐城時報社
電話五〇二番・四〇九番に願ひます

御宴會
御婚禮
御忘年會
新年會
割烹　末廣
電話四二一番



特約店　平町五丁目　山野邊藥局

蒲鉾
値下げ賣出し
◎御祝儀用折詰仕出し　特に勉強仕候
◎年末年始の贈答品は箱入
藤市の鰹節を御用ひあれ
◎簡單な食事の菜は藤市の「サツマあげ」を御試めし下さい
藤市蒲鉾店
平町二丁目（電話三〇五番）

名入手拭　特價提供
福島縣平町五丁目（電話五五八番）
吉田屋染工場
振替仙臺五三二八番
徒弟入用　十三四歳位の者四五名